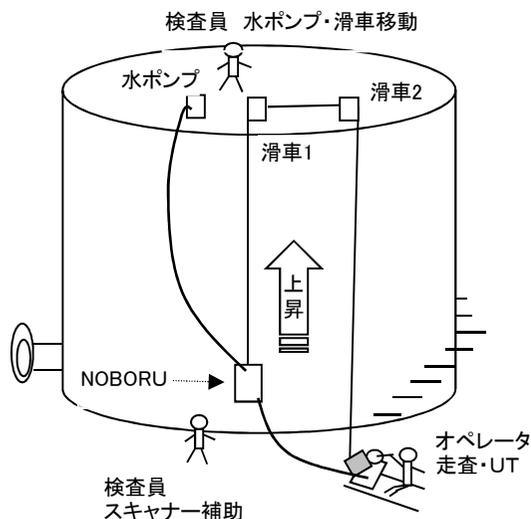


タンク側板 定点測定器(NOBORU) ※ファルコンLine-Cat探傷と併用

足場無しで探傷する。大がかりな検査ではない。

○探傷方法

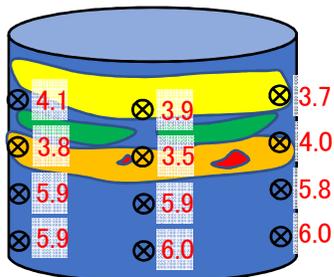
現場では下図の構成で配置します。
ファルコンLine-Catのタンク側板全面探傷終了後、タンク側板各段の定点肉厚測定を実施します。



○測定結果

ファルコンLine-Catの減肉マップに各段の肉厚値が記録され、減肉状況が詳細に確認できるようになります。

※ファルコンLine-Catの減肉マップは、ホームページの「タンク側板探傷(ファルコンLine-Cat)」を参照。



○室内テスト状況

室内テスト状況です。オペレーターがウインチ操作、探触子操作、超音波探傷器で肉厚値の読み取りをします。現場では、水ポンプを操作する検査員と連絡を取り合いながらの作業となります。

YouTubeで動画がみれます。弊社ホームページ

<http://www.testex-j.com>

から案内いたします。

超音波探傷器



ウインチによる
上下操作

